

用語

メランコリー Melancholie

ある特有の構造を有する世界観を以て人が世界と己れとについて思惟・観想する
その観想の稼働システム (SS = Spekulationssystem)、また、その稼働の運動性の総体。

メランコリックな melancholisch

メランコリーと呼びうるところの、あるひとつの世界観の稼働システム構造を反映する性質を帯びた。

メランコリカー Melancholiker

メランコリックな世界観稼働システムを持った人。

メランコローグ Melancholog

Melancholog (メランコリックな、あるいは、メランコリーという語をめぐる言説、言表) の略称。

メランコロジー Melanchologie

Melanchologologie (メランコリー、およびメランコローグに関する、ある程度体系化された、もしくは、体系化を意図された論) の略称。

メランコリーの籠 Melankorb (独) /melancorbelle (仏) /melancage (英)

メランコリックなスペキュレーション・システム(SS) のモデル。この籠は二つの要素——
メビウス・リングにおける回転と、リング相互のリンク (接続) ——からできている。
籠は無限に伸び縮み可能であり、ゼロ度に収縮することもできるし、無限宇宙大に拡張もできる。
籠のサイズ (平均直径) は、メビウスリングにおける回転速度およびリング間リンクの頻度、
リンク時の跳躍幅によって変動する。

平原のメビウス効果

「平原とは平らな原であるとのみ考える限りにおいて全ての平原は互いに全く同じであるが、平らな原であるというにとどまらないディテールを考える限りにおいて全ての平原は互いに全く異なっている」と考えることにより、全ての平原が互いに全く同じでありながら同時に互いに異なるということが可能になる効果。

「世界は丸い球体性をもつ」 ブランショ

「我はなんびとのものにもあらず、かつ、万人のものなり、
汝はここに入るときすでにここにあり、ここを出づる時も、なお、ここにあらん」 ボルヘス/ディドロ